



## ハンドメイド シェルリード線 取扱説明書

この度は、museum 特注リードワイヤー“Hybrid-OFC”をご購入頂き、誠にありがとうございます。  
当製品は、日本で随一の「リード線マイスター」モスビン氏とのコラボレーションによって実現し、  
素材の厳選と、徹底的な試聴を繰り返して完成した当ショップ・オリジナルモデルです。  
「お手持ちのレコードから新たな発見が生まれ、音楽がますます楽しくなる」がコンセプト。  
聴きなれたレコードの中に、更なる力強さ・精緻さ・楽曲の陰影を感じていただける事と思います。

本製品のもつ実力を存分にご体感いただけるように、また、取付の際に、  
お客様の大切なカートリッジ・シェルを破損しないための手引きとして本冊子をご活用ください。

### 取り付けに便利な工具の紹介



(写真上から)

- ・先が細く、曲がったリードペンチ
- ・せんまい通し
- ・カートリッジビス止め用のドライバー

これらの工具がございますと、  
誰でも簡単・安全に取り付け可能です。

いずれも100円ショップ等で購入できますが、リードペンチは、1,500円程の良質なものがお奨めです。  
また、先のくわえ部が平らなタイプが、チューブ等に傷がつきにくいかと思います。  
[トップ工業のニードルノーズベントプライヤ「NN-100B」](#)が使いやすくお奨めです。

なお、本製品は、市販品に比べ太く長めにできていますので、  
**ピンセットでの取り付けは不向きです。**

## 取り付け手順をご説明します

※作業を始める前に、カートリッジ付属のスタイラス（針）保護カバーなどを用い、針先やカンチレバーにワイヤーや指が直接当たらない工夫をしてください。

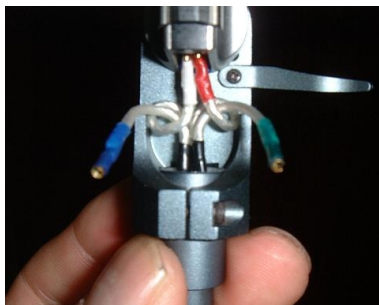
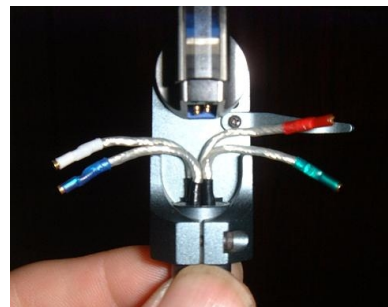
※通常、カートリッジ側ピンに色分けがされていると思います。  
共通の規格で、白（ホット+L）、赤（ホット+R）、青（アース-L）、緑（アース-R）です。  
古いリード線を取り外す前に、配線の位置をメモするか、カートリッジの取扱説明書ご確認ください。

※お客様の取付作業によって生じた、カートリッジ・シェル等の破損に関しましては、弊社では一切責任を負いかねます。

①リード線の【赤・白・青・緑】に色分けされている方がカートリッジ接続側です。

まず、ワイヤーのシェル側チップをシェル端子に**まっすぐ確実に差し込みます。**

※右写真は、シェル側ピンの一般的な色配置です。



②リード線一本ずつに、左写真の様に小さな**外巻きのねじれ**をつくります。その状態で、リードペンチを用いて**カートリッジ側のピンの正しい配置（色）へまっすぐ確実に差し込みます。**

③ピンへの接続が緩い場合は、チップをリードペンチ等で調整してください。つぶす量はチップの厚み分程度です。  
きつい場合は、絶対に無理矢理押し込まないでください。  
リードチップの破損、最悪の場合はカートリッジ内部の断線等、  
取り返しのつかない事故につながります。  
せんまい通し等で簡単に拡げることができます。



おつかれさまでした。これで出来上がりです。  
完成後、取り付けガタや、カートリッジの傾きなどが無いか、  
再確認してください。

## ご使用の前に

- ・完成後、アームに取付けの際は、アーム側の再調整を必ず行なってください。  
具体的には、ゼロバランスの調整、針圧の再確認、ラテラルバランス調整  
(SME等のアーム)等になります。

- ・交換後、音量感が向上します。

他のリード線と比較される時は、アンプ・ミキサー等のボリューム位置にご注意ください。

- ・エージングに少々時間がかかります。

LPを5枚くらい聴いていただければ情報量が増え、ほぐれて、いい感じに鳴ります。  
また、接続のストレスが落ち着くことにも、一日くらいの時間が必要のようです。

導体	異種 OFC のハイブリッド 断面積約 0.36mm <sup>2</sup> (重さより推測) 導体被覆には透明チューブを使用。
端子・チップ	国産 O 社製、燐青銅金メッキチップ
接合部ハンダ	DCT 処理スペシャルハンダ OSCAR (17.500 円/100g)
製作方法	リード線一筋のマイスターによって、手間と時間を惜しまず 一つ一つ製品として組み上げられます。 熟練の手作業でしか成し得ない、素晴らしい精度で製作され、 確実かつロスのない理想的な信号伝達を実現します。
全長(一本)	43.5mm±0.25mm
自重(一本)	1.05g±0.05g

リード線のカスタムを承ります。厳選された数種の導体・ハンダを組み合わせたセミオーダー品です。

皮膜・チューブ色の変更など、見た目の変更もご相談に応じます。音質、ルックスともに、

世界で一つの貴方だけのカスタマイズ品を製作してみませんか？

その他、何かお気づきの点や、ご質問等がございましたら、お気軽にご相談ください。

販売元 : museum ~vintage vinyl

〒157-0061 東京都世田谷区北烏山 7-28-12

03-5969-9292(tel) 03-5384-2528(fax)

<http://museum-records.biz>

[contact@museum-records.biz](mailto:contact@museum-records.biz)